

レプリケーション: Carbonite™ Availability

ビジネスクリティカルなシステムを継続的なレプリケーションで保護し、ダウンタイムをほぼゼロに

Carbonite™ Availabilityソフトウェアを導入すると、IT部門はダウンタイムとデータ損失を阻止してWindowsサーバーとLinuxサーバーの可用性を最高水準に維持できます。Carbonite Availabilityソリューションは、送信元または送信先の環境として物理システム、仮想システム、クラウドシステムをサポートしており、異種混在の基盤環境を使用して、いる組織に高可用性の選択肢を提供します。

データとワークロードの移行における課題

重要なWindowsシステムとLinuxシステムで高可用性を実現

IT部門を襲うダウンタイムにはさまざまな原因があります。予知できない自然災害から、より一般的な人為的なミスや悪意のある攻撃、計画的なダウンタイム(パッチの適用、OSやハードウェアのアップグレードなど)に至るまで、ダウンタイムは毎年何らかのシステムで必ず発生するものと考えてよいでしょう。

中堅・中小企業の54%がダウンタイムにより顧客や収益を失っている¹

ダウンタイムは大きな代償を伴う場合があります。利益を創出するシステムでは1時間あたり数千ドルに及ぶ損失が生じ、ビジネスシステムでも生産性の低下という高い代償を払うことになります。また、顧客ロイヤリティやエンドユーザー満足度の低下、競合他社の台頭などを招き、目に見えにくい損失につながる可能性もあります。

重要なシステムとデータを保護

サイバーレジリエンス戦略の一環としてのシステム保護

Carbonite™ Availabilityを導入すると、IT部門は限りなく短いダウンタイムとデータ損失を阻止してWindowsサーバーとLinuxサーバーの可用性を最高水準に維持できます。次のような機能が含まれます。

- ソースからターゲットへの転送中のデータの暗号化
- サーバーハートビートの監視による自動的なフェイルオーバーが可能
- 統合されたDNSの管理
- ネットワークへの影響を最小限に抑える3段階のデータの圧縮
- 帯域幅の調整オプションを利用可能
- 包括的なAPIによる連携
- 警告機能とレポート機能
- 簡単に実行できる無停止のテスト

メリット

Carbonite™ Availabilityは異種混在の基盤環境を使用する組織にリアルタイムで常時稼働のレプリケーションを提供して重要なシステムの可用性を高く維持し、データ損失を最小限に抑えます。

- 重要なアプリケーションを管理し、常時オンラインに
- コストのかかるアップグレードを避け、レガシーシステムの継続的なサポートと将来にわたる稼働を確保
- トラフィックの高いサイトのダウンタイムによる収益損失を防止
- 望ましい環境でミッションクリティカルなデータを保護し、コンプライアンスとSLAを実現
- 予測していた事態や不測の事態に伴うリスクを軽減し、収益やブランドへの被害を回避
- ビジネスの変革とプロセスの改善を実現

すばやく設定、常時実行、簡単管理

自動管理

Carbonite Availabilityは設定と構成を自動化し、高度な管理機能でデータセット、ビジネスクリティカルなアプリケーション、システム全体の状態をリアルタイムで保護し、可用性を管理します。サーバー全体が保護されるため、管理者はアプリケーションやサーバーの構成を事細かに把握しなくてもシステム全体の可用性を高く維持できます。

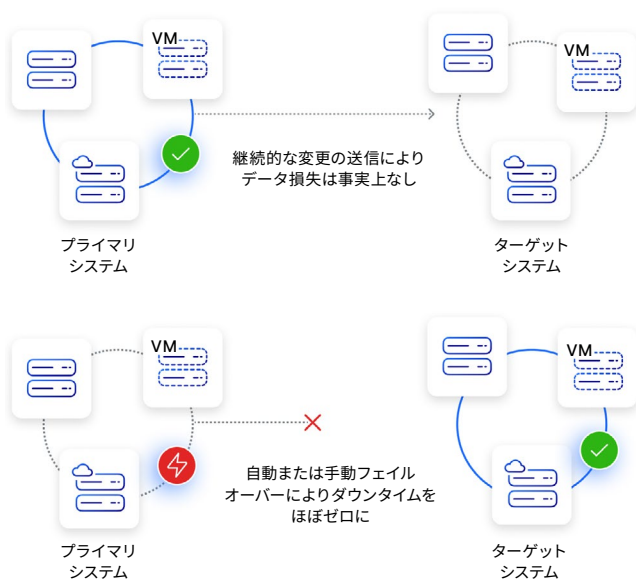
効率的で優れた保護

Carbonite Availabilityには特許取得済みのレプリケーション機能があり、リアルタイム、非同期、かつバイトレベルで実行されます。帯域幅と処理能力が許す限りの速さで、データを迅速かつ継続的にセカンダリサーバーに複製します。非同期かつリアルタイムのレプリケーションは、帯域幅と遅延の変動を管理し本番サーバーへの影響を抑えられるため、地理的に離れた拠点に適しています。

リカバリーのニーズを満たす信頼性

障害発生時は、待機中のセカンダリサーバーに簡単にフェイルオーバーできます。フルサーバーフェイルオーバーにかかる時間は数秒から数分です。Carbonite Availabilityは本番環境の動作を監視し、自動的に是正措置を実行します。自動フェイルオーバープロセスをオンデマンドで開始することもできます。タイミングをみて、元のサーバーや代替サーバーにフェイルバックし同期できます。自動フェイルバックは実行ボタンを押すだけなので簡単です。

Carbonite™ Availabilityの導入モデル



Carbonite Availabilityは組織のサイバーレジリエンスの導入を支援します。サイバーレジリエントであるということは、サイバー攻撃や偶発的なデータ損失への耐性が高く迅速に復旧できるということです。CarboniteとWebrootは連携して、お客様がオンラインで業務ができるように、データを安全に保護するサイバーレジリエンスソリューションを幅広く提供しています。当社のセキュリティとバックアップのソリューションは、シンプルな方法によるサイバーレジリエンスの構築を支援します。

サポート対象プラットフォーム

オペレーティングシステム

- CentOS
- CloudLinux
- Debian Linux
- Microsoft Windows Server
- Oracle Enterprise Linux
- Red Hat Enterprise Linux
- Rocky Linux
- SUSE Linux Enterprise
- Ubuntu

次の連携に対応したすべてのハイパーバイザー:

- Microsoft Hyper-V
- VMware ESXi and vSphere

以下を含むすべてのクラウドプラットフォーム:

- Alibaba Cloud
- Amazon Web Services (AWS)
- AWS Outposts
- Google Cloud Platform
- Microsoft Azure
- Azure Stack HUB
- VMware vCloud Director

「Carbonite Availabilityは、Microsoftをはじめとする各種ベンダーが提供するツールの中で最も堅牢で直感的です。これほど使いやすいツールは他にありません」

Auction Anything、バイスプレジデント、Dominick Delio氏

1. TechRadar、ビジネスのダウンタイムがもたらす多大なコストに関する調査(2020年6月15日)